

# げいじ清流米ご活用の皆様へ

**岩手県南産ひとめぼれ食味ランキング「特A」奪還!** 日本穀物検定協会が2月27日に公表した食味ランキングで、岩手県南産ひとめぼれが通算23回目の「特A」を受賞しました。食味試験は選抜訓練した専門の評価員である食味評価エキスパートパネル20名により、白飯の「外観・香り・味・粘り・硬さ・総合評価」の6項目について、複数産地コシヒカリのブレンド米を基準米とし、これと試験対象産地品種のものを比較評価する相対法により行います。「特に良好」が特A、「良好」がA、「おおむね同等」がA'など5段階で評価します。

コンテストは最近のブランド米ブームも手伝って、マスコミで大きく報道され、一般消費者の購買行動にも大きく影響します。従って産地の農業者始め関係者は固唾をのんで見守っています。実は一昨年、日照不足など天候不順の影響で、岩手県産ひとめぼれはワンランクダウンの「A」評価でした。ことさら関係者の2018年産に掛ける思いは並々ならぬものがあります。とにかく努力が報いられホッとした気持ちです。ちなみに、全国152産地品種のうち「特A」を20回以上も受賞しているのは、岩手県南産ひとめぼれを含めて僅か3銘柄しかありません。

## 種籾の準備始動

3月11日、大震災から8年。未だに津波被害を受けた被災地の沿岸部は復興の途上にあります。内陸部にある我が家でも少なからず被害は受けたのですが、今では壁に残る亀裂やところどころ戸窓の建付の悪さが当時を物語る程度となりました。丁度あの日も一日がかりで種籾の準備作業をしている時でした。尋常でない建家の揺れに驚き、屋外に逃げ出すと地面が波打って、立っていることさえままならない状況だったことを鮮明に覚えています。8年も経ち、今では3月11日が近づくにつれて、震災の記憶とともに種籾の準備作業を行う時期が近づいていることを知らされます。種籾は、昨年種籾用に確保していた籾をトウミと言う器具を使って、充実した籾だけを風選別します。この籾を6.5kgづつネット袋に詰めて、後日60℃の温湯で熱殺菌する行程へと進みます。因みに、白米5kgに対して種籾は僅か25g必要です。こう考えると改めて稲の力と言うか、自然の力と言うものはもの凄いものがあると感嘆させられます。



種籾の準備

## 4月の発送日は19日です。(毎月第三金曜日)

※発送日より3日経っても届かない場合は下記までお問い合わせ下さい

## 直売所

旬の逸品でご好評頂きました品々です。まだ多少在庫ございますのでご希望の場合はご用命下さい。

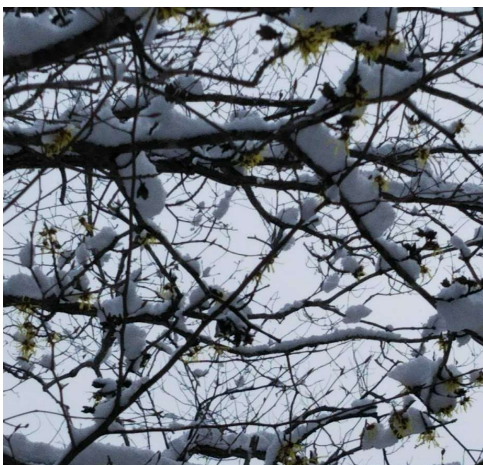
**えごま油**2,284円/150g(税込) ※通常2,484円

**焙煎えごま粒**480円/100g(税込)

**たかきび粒**350円/200g(税込)

**ご注文方法:** 郵便振替用紙通信欄に数量、お届け日を明記の上ご注文下さい。下記フリーダイヤル、FAX、Eメールでもお受け致します。※尚、お米と一緒に

お届けにしますと片隅に入れられる分は送料が掛かりませんのでご利用下さい。



## マンサクの花

3月14日、三寒四温とは言え、一気に冬へ逆戻りです。今年は季節の進行が早く、北国岩手でも梅の便りが聞こえてきた矢先、13日未明から降り出した雪は、一面冬景色に変えました。可憐に咲いていたマンサクの花もご覧の通り。既に夏タイヤに換えていた我が家では、車で出勤する娘が大慌て。

## お問い合わせ先

〒029-0301 岩手県一関市東山町田河津字田の萱 58  
フリーダイヤル0120-81-4153

FAX 0191-47-2769

Eメール okome@81-4153.com

<http://www.facebook.com/soji.sato>

合同会社 田舎モノ 代表社員 佐藤 想司



※日中は農作業のため留守電が対応します。ご用件をお話頂き、不明な場合はこちらよりご連絡いたします。